

ゲムシタビン+カルボプラチニ療法						
		Day				
薬剤名	用法用量	1	8	15	21	
ゲムシタビン (GEM)	1000mg/m <sup>2</sup> 点滴静注 (30分)	↓	↓			
カルボプラチニ (CBDCA)	AUC=5 点滴静注 (2時間)	↓				

### 【制吐対策】

- ① 5-HT<sub>3</sub>受容体拮抗薬 (Day1)
- ② アプレピタント125mg (Day1)、80mg (Day2、3)
- ③ デキサメタゾン6.6mg 静注 (Day1)、8mg 経口 (Day2、3)

### 【基本事項】

非小細胞肺癌

### 【レジメンポイント】

- ① カルボプラチニの投与量の確認

- ・ 【Calvertの式】

$$\text{投与量(mg)} = \text{目標AUC(mg/mL} \times \text{min}) \times \{\text{GFR(mL/min)} + 25\}$$

- ・ 【Cockcroft-Gaultの式】

$$\text{GFR(男性)} = \{(140 - \text{年齢}) \times \text{体重(kg)}\} / \{72 \times \text{Scr(mg/dL)}\}$$

$$\text{GFR(女性)} = 0.85 \times \text{GFR(男性)}$$

- ② ゲムシタビンは30分間で投与、副作用増強のおそれがあるため。また胸部へ放射線療法を施行している患者は禁忌

### 【主な副作用】

悪心・嘔吐、発熱、発疹、静脈炎、腎障害